

欧米言語ゼミナール (その2)

2 単位 3 年 (後期), 4 年 (後期)

石川 榮作・教授 / 人間文化学科

【授業目的】ヨーロッパには数多くの古伝説があり、そこから数多くの文学作品が生まれている。本ゼミではヨーロッパ、特にドイツと北欧の諸伝説を研究対象とする。ヨーロッパ文学の神髄に触れる機会となれば幸いである。

【授業概要】ヨーロッパの古伝説と文学作品

【キーワード】伝説, ニーベルンゲン伝説, ニーベルンゲンの歌, グリム童話, ワーグナー

【先行科目】『ドイツの文学』(1.0), 『ドイツ言語文化研究 I (その1)』(1.0), 『ドイツ言語文化研究 I (その2)』(1.0), 『ドイツ言語文化研究 I (その3)』(1.0), 『ドイツ言語文化研究 I (その4)』(1.0)

【履修上の注意】少なくとも共通教育のドイツ語 (1) を履修済みであることを原則とする。

【到達目標】ヨーロッパの古伝説に関心を持ち、それらを実際に読んでいくことによって、さらに知識を広めるとともに一つのテーマを探し出すことを到達目標とする。

【授業計画】研究対象となる諸伝説は、1) ニーベルンゲン伝説, 2) アーサー王伝説, 3) トリスタン伝説, 4) 北欧神話とワーグナーのオペラ作品, 5) ドイツ神話・童話とグリム兄弟, 6) ファウスト伝説, 7) その他, である。受講生の興味に合わせて、その資料を集め、一つ一つ着実に読んでいく。その資料を読むことによってさらに知識を広めるとともに、一つのテーマを見つけ出す。

【成績評価】授業への取り組みやゼミでの報告などにより評価する。

【再試験】行わない。

【教科書】授業を進めていく中でその都度指示する。

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218426>

【連絡先】

⇒ 石川 (088-656-7142, ishikawa@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 金曜日 15時~16時)

【備考】この授業科目は 8 単位まで履修することができます。